

理事会議事録	作成日	令和5年8月9日
	作成者	加藤

会議名	さいたま市シニアユニバーシティ北浦和校協議会 理事会(令和5年度 臨時)
日時	令和5年8月9日 午後1時30分～午後3時00分
場所	浦和ふれあい館 第2会議室
出席者 (所属校友会) ※敬称略	寺内(6)、藤枝(8)、竹原(11)、瀧澤(13)、松尾(13)、加賀見(14)、石井(14)、庄子(16) 内藤(16)、伊藤(17)、小嶋(17)、天野(18)、中島(18)、大島(18)、尾形(19)、森川(19) 船崎(19)、加藤(19)、以上18名 欠席：本間(8)、池田(10)、荻野(21)

決定事項・課題等 (順不同)	
<p>1.会長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> 浦和おどり(7/16)への対応では、踊り手、サポート隊への慰労・感謝の念と、地域社会との一体感をアピールできたとの感想を述べた。 <p>2.連合会組織・運営に関する改善案の検討(添付資料参照)</p> <p>先ず、天野理事(兼連合会常任理事)より連合会執行部に関する問題点、改善すべき点の説明等を受けそれに基づき、以下の項目について各理事が補足意見等を論じた。</p> <p>① 組織に関するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> 常任理事会が本来の機能を果たしておらず、単なる連絡事項の伝達程度にしか機能していない。 ⇒役職が紛らわしいので事務局と呼称を変えればよい。 総会でいろいろと意見が出ていても、その場を凌ぐだけで取り込みを図ることはしていない。 ⇒継続して管理する仕組みが必要。 各会長(連合理事)は、組織的に様々な役割を兼ねていて、これが大きな負担となっている。 各協議会が独立していくべきである。 ⇒各協議会で出来ることはそちらに任せるべき。 <p>② 運営上の問題点</p> <ul style="list-style-type: none"> 常任理事会の進め方について、意思疎通がうまく出来ておらず、常任理事の間で不満が高まっている。 専任理事が自己の役割・権限を勘違いしているのか、常任理事会を強引に進めているとの意見。 ⇒機能不全の原因 一応、多数決を取り入れているが、形式的で議論が尽くされているか疑問が残る。 行事を行っても、その後の反省会も無いため問題点等の共有化が図れず、改善や見直しに繋がらない。 問題点を指摘しても3年間は変更できないと言われた。現行専任理事の任期中は変えないというのは不合理である。 定例理事会に関する資料では、毎度何十ページにも及ぶ送付があるが、印刷だけでも大変であるのに、ましてや読み込み、理解するにはなおさらである。 ⇒ホームページの活用を検討する。 議案提出のルール化を図るべき。 理事が別にいるにもかかわらず、理事会が一度も開催されず、全て常任理事会に押し付けている状態。 <p>③ その他</p>	以上

【略語説明】「北協」：北浦和校協議会、「北浦和〇期」：北協傘下の各校友会

「連合会」：さいたま市シニアユニバーシティ校友会連合会、

前項より

- ・連合会は、協議会レベルでは出来ない事業に特化し、協議会と重なるような事業は行う必要がない。
- ・連合会として取り組むべき重要課題は会員数の減少対策等で、これらの件ではさいたま市とのパイプ役を果たすべき。
- ・連合会は協議会で扱うのが難しい文化作品展、文化祭演芸会、女性部会の3事業に特化すべき。
- ・連合会は営利事業を行う団体ではないことを、全協議会で共有したい。
- ・さいたま市補助金は全て連合会の運営資金とし、その代わりに上納金は廃止する。
- ・連合会が、今回求めている「回答書」は、本来問題視していた内容とは異なるもので、論点をずらして自己防衛的に作ったかに思われる。

3.女性部会報告(中島、船崎理事)

- ・8/4(金) 於桜木公民館、出席者：連合会執行部3名、核協議会所属女性8名の計11名
- ・次に分類される内容のアンケートがあった。a.校友会のクラブと行事に関するもの、b.校友会主催のイベントに関するもの、c.協議会、連合会の主催や運営方法に対する意見・要望について。
- ・校友会クラブに関しては、全員が何某かのクラブに所属しており、概ねその評価も肯定的であった。
- ・協議会、連合会の主催や運営方法については、同じ人が何年もその責任を負わされることに對し苦痛を感じるとの意見があった。

4.前回理事会議事録確認

- ・一部誤字を除き、原案どおり承認。

5.令和5年度予算について(「'23年度予算作成に当たって」参照)

- ・<収入の部>では、各期分担金(演芸会補助)¥33,000について、10期分の¥3,000を免除すること
また、21期分の¥3000に関しても担当理事欠席のため、後日相談の上計上することとした。
- ・<支出の部>では、「事業費」の内訳項目の並び順を、連合会助成金使途報告との関係上、協議会主催事業と後援事業とに区分けしたうえで、それぞれの内訳を記載すべきとの指摘があった。
- ・また、各事業の推進担当からは、「麻雀大会北協」で¥6,000に増額要請、「コンサート14期」からは¥10,000に減額し、その差額分¥13,000を演芸会費用に回してよいとの応諾があった。以上の変更事項を踏まえ、9月定例理事会にて、あらためて予算(案)を提示することとした。

6.令和5年度事業計画実施スケジュール

①北協主催事業進捗確認

- ・うらわ踊り(7/16)：予定通り実施済みで、内容的には会長挨拶のとおり。
- ・演芸会(11/20)：ロードマップに則り、案内チラシ1,000部印刷と出演申込書を作成・配布した。
案内チラシは、各期校友会と現役大学・大学院生用、公民館配置用に必要部数を配布。
- ・麻雀大会(8/30)：参加者等決定済み。参加予定者に事故等が生じた場合には、その期で対応すること。
- ・ボウリング大会(12/11)：来月募集要領を発表予定。

②各期主催事業進捗確認

- ・サウンドクロスオーケストラ演奏会<14期>
：現在までの応募状況は、6期8名、10期13名、13期12名、17期11名、19期6名。

資料	・8月臨時理事会 議題 ・今後の組織運営に関する改善案の提出について (含む回答書)他 ・'23年度予算作成に当たって ・北協演芸会ロードマップ(開催案内、出演申込書)	次回予定	令和5年9月13日(水)
----	--	------	--------------